

## 事業成果の公表

整理番号 2018P-042  
補助事業名 平成30年度『日本の防災文化を世界に発信する次世代人材育成事業』補助事業  
補助事業者名 特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

- ① 普段、防災についてあまり意識していなかった日本人大学生を対象に、震災の体験等生の声聞いた上で、震災による課題を共有し、防災・安全について考える機会を提供する。
- ② 日本人大学生が防災について学び、震災の教訓を日本の防災文化として広く発信する。よって、助け合いの精神を身に付け、震災に対する支援活動の新しいパラダイムを作ることを目的とする。

#### (2) 実施内容

##### ① 防災文化発信・交流フォーラム開催

<https://bousai-bunka.myportfolio.com/first-meetup>

日時：平成30年6月3日（日）

参加数：121名（大学生／避難者／有識者／復興庁，東京都，福島県，宮城県などの関係者およびスタッフ）

内容：東日本大震災の課題・世界の震災現状と防災の取組に関する講義およびボランティア体験など※当団体主催の県外避難者の交流イベントにて実施。



##### ② 防災文化国際交流イベント実施（韓国・ソウル）

<https://bousai-bunka.myportfolio.com/2018-in-seoul>

日時：平成30年9月9日（日）10：00～19：30

来場者数：延べ603名（イベント来場者数：約50,000名）

内容：2018年9月9日（日）、韓国・ソウルで開催された「日韓交流おまつり2018 in Seoul」にブース出展。日韓の大学生および避難者が交流しながら、来場者に向け

## 事業成果の公表

て防災の大切さや日頃の備えについて発信する展示・ワークショップを行う。



### ③ 来日外国人向け防災文化発信教室 実施（第1回 防災文化発信教室）

<https://bousai-bunka.myportfolio.com/shinjuku-bousai-festa>

日時：平成30年9月2日（日）11：00～16：00

ブース来場者数：延べ126名（イベント来場者数：約1,800名）

内容：2018年9月2日（日）、新宿区の戸山公園で開催された「しんじゅく防災フェスタ2018」にブース出展し、来日外国人向け防災文化発信教室を実施。震災の教訓をもとに、日本の防災文化を発信するための展示・ワークショップを行う。



### ④ 来日外国人向け防災文化発信教室 実施（第2回 防災文化発信教室）

<https://bousai-bunka.myportfolio.com/earth-garden-2018>

日時：平成30年10月27日（土）、28日（日）10：00～17：00

ブース来場者数：延べ409名（イベント来場者数：約40,000名）

内容：2018年10月27日（土）、28日（日）、2日間渋谷区の代々木公園で開催された「EARTH GARDEN “秋” 2018」にブース出展し、来日外国人向け防災文化発信教室を実施。震災の教訓をもとに、日本の防災文化を発信するための展示・ワークショップを行う。

## 事業成果の公表



### ⑤ 成果発表会開催

<https://bousai-bunka.myportfolio.com/finalreport>

日時：平成30年12月15日（土）

参加者数：102名（大学生／避難者／有識者／東京都、福島県、宮城県、東京都社会福祉協会、福島相双復興推進機構、日本精神科看護協会、(株)NTTラーニングシステムズ、(株)三菱総合研究所などの関係者およびスタッフ）

内容：学生による実施内容および成果の発表会、有識者によるトーク座談会など



## 2 予想される事業実施効果

海外（韓国・ソウル）かつ国内の来日外国人から日本の防災文化について大きな反響を得て、日本の優秀な防災文化の受容性が確認できた。今後2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、震災時における来日外国人への十分な対応および適切な情報提供と共に、防災意識の啓発が広がることを期待される。

また、復興庁や東京都の関係者、教育関係者から東日本大震災が7年経ち、災害の復旧・復興支援への関心も薄れてきている中、震災の教訓を大学生自ら企画し、伝承することが重要であるとの意見を頂き、震災の教訓を学び、発信する新たな支援の取り組みかつ人材育成のモデルになると期待される。

## 事業成果の公表

### 3 補助事業に係わる成果物

#### (1) 補助事業により作成したもの

- ①防災冊子「東日本大震災の教訓を伝える絵本冊子～ぼうさいはおもいやりから～」

<http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/booklet2018.pdf>

- ②防災文化国際交流イベント パンフレット

[http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/pamphlet\\_seoul2018.pdf](http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/pamphlet_seoul2018.pdf)

- ③事業報告書

<http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/jigyohoukokusho2018.pdf>

#### (2) (1) 以外で当事業において作成したもの

- ①来日外国人向け防災文化発信教室の来場者用 パンフレット

[http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/pamphlet\\_shinjuku2018.pdf](http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/pamphlet_shinjuku2018.pdf)

- ②日本の防災文化を発信するための展示用ポスター(防災文化国際交流イベント・韓国)

[http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/poster\\_kor2018.pdf](http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/poster_kor2018.pdf)

- ③日本の防災文化を発信するための展示用ポスター(来日外国人向け防災文化発信教室)

(日) [http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/poster\\_jap2018.pdf](http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/poster_jap2018.pdf)

(英) [http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/poster\\_eng2018.pdf](http://www.medical-bank.org/bousai-bunka/pdf/poster_eng2018.pdf)

### 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利活動法人医療ネットワーク支援センター（トクテイヒエイ  
リカツドウハウジンイリョウネットワークシエンセンター）

住 所： 〒160-0023

東京都新宿区西新宿6-15-1-412

代 表 者： 理事長 人見祐（ヒトミタスク）

担 当 部 署： 事業推進部（ジギョウスイシンブ）

担 当 者 名： 事業推進第一課課長 清水能子（シミズヨシコ）

電 話 番 号： 03-6911-0582

F A X： 03-6911-0581

E - m a i l： [contact@medical-bank.org](mailto:contact@medical-bank.org)

U R L： <http://www.medical-bank.org/>